

全国学力・学習状況調査の活用に係る動画

令和6年度の調査概要と 本県の結果について



千葉県総合教育センター

全国学力・学習状況調査の概要

目的

- (1) 全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、改善を図る
- (2) 児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- (3) 教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

内容

- (1) 教科に関する調査
国語、算数・数学、追加科目
※追加科目：R4理科 R5英語（中学校のみ） R6なし
- (2) 生活習慣や学習環境等に関する質問調査
児童生徒に対する調査、学校に対する調査

R7年度調査（教科に関する調査）では、中学校理科のみMEXCBTを活用してCBT方式で実施されることとなっている。

全国学力・学習状況調査の概要

教科に関する調査について

各教科の調査問題作成の基本的な考え方（抜粋）

調査問題自体が学校の教員や児童生徒に対して
土台となる基盤的な事項を具体的に示すものであり、
教員による指導方法の改善や
児童生徒の学習改善・学習意欲の向上等に役立てる
という視点から、

学習指導上特に重視される点や身に付けるべき力を
具体的に示すメッセージとなる問題を出題すること。

教科に関する調査の本県結果

教科に関する調査結果（平均正答率）経年変化 ※千葉県含む

単位：％

小学校	H31本県(全国)	R3本県(全国)	R4本県(全国)	R5本県(全国)	R6本県(全国)
国 語	63 (63.8)	65 (64.7)	66 (65.6)	67 (67.2)	67 (67.7)
算 数	66 (66.6)	70 (70.2)	63 (63.2)	62 (62.5)	63 (63.4)

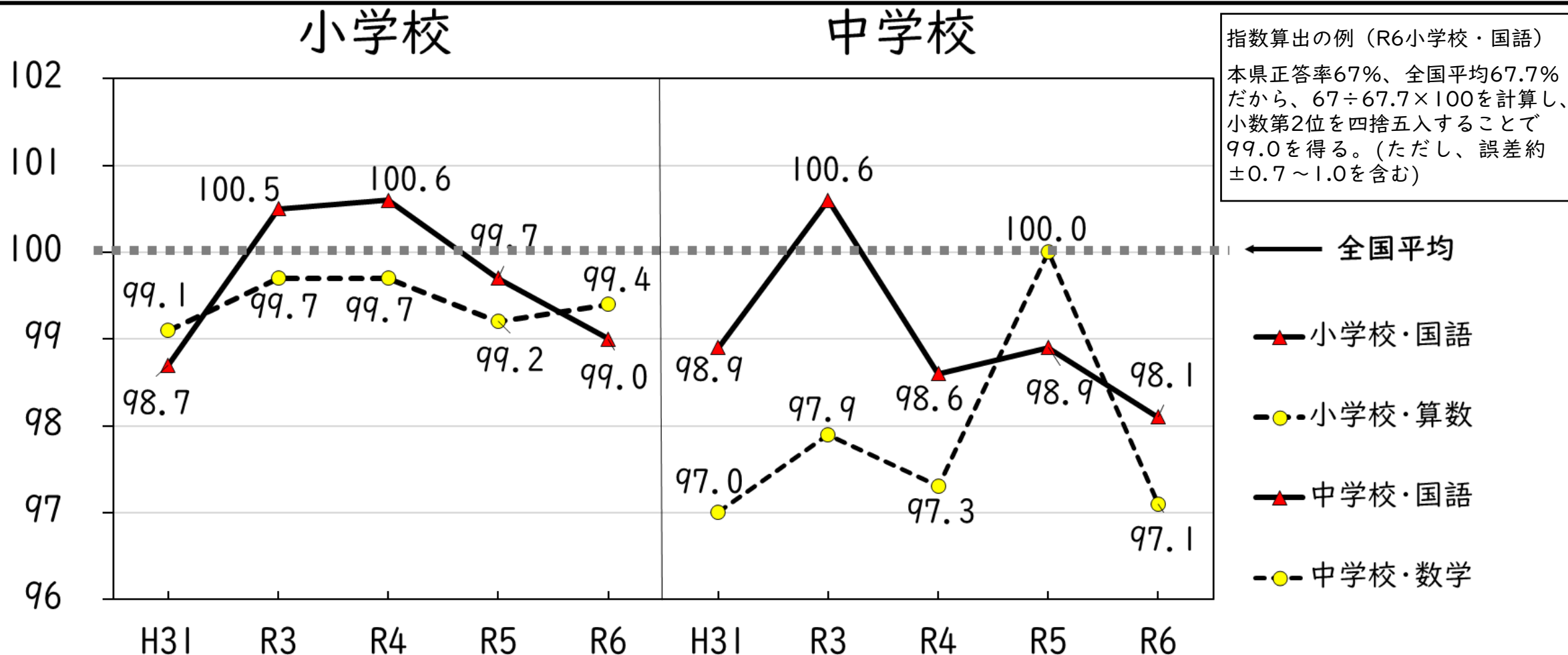
中学校	H31本県(全国)	R3本県(全国)	R4本県(全国)	R5本県(全国)	R6本県(全国)
国 語	72 (72.8)	65 (64.6)	68 (69.0)	69 (69.8)	57 (58.1)
数 学	58 (59.8)	56 (57.2)	50 (51.4)	51 (51.0)	51 (52.5)

※数値は文科省発表によるものであり、H28以降、都道府県の平均正答率は四捨五入した整数値で公表されている。

教科に関する調査の本県結果

教科別平均正答率の指数 経年変化 ※千葉市含む

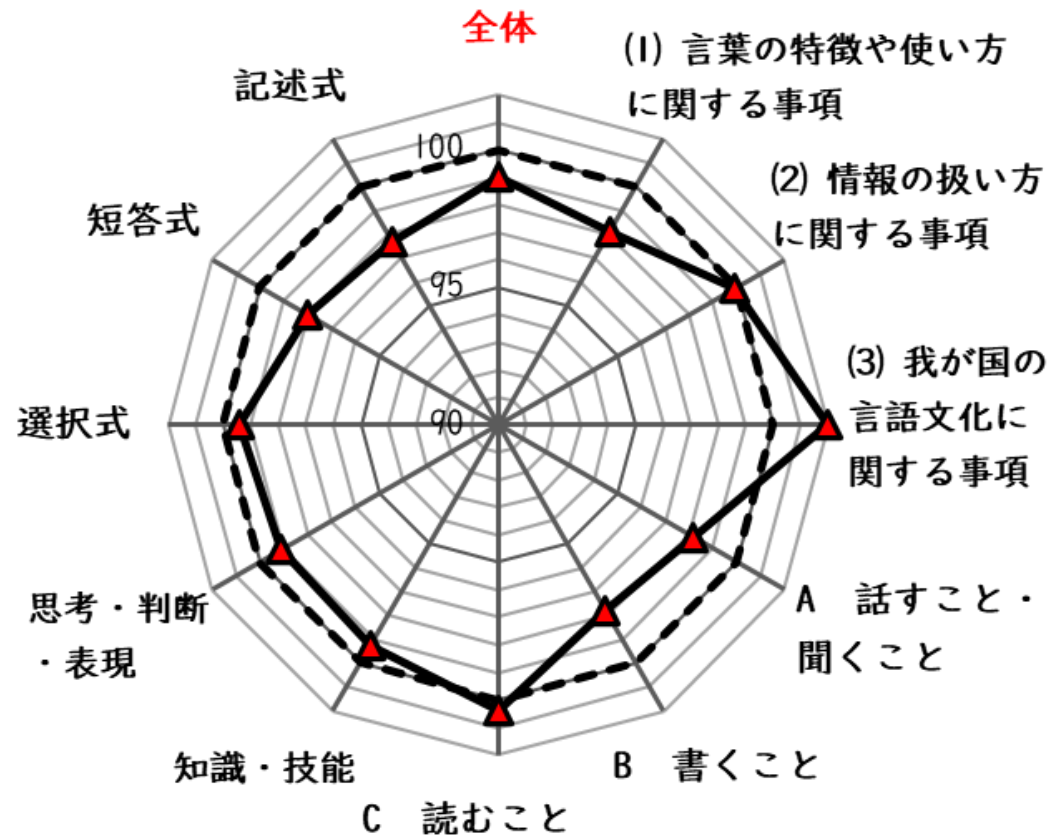
(平均正答率の指数：全国平均を100としたときの本県正答率の割合)



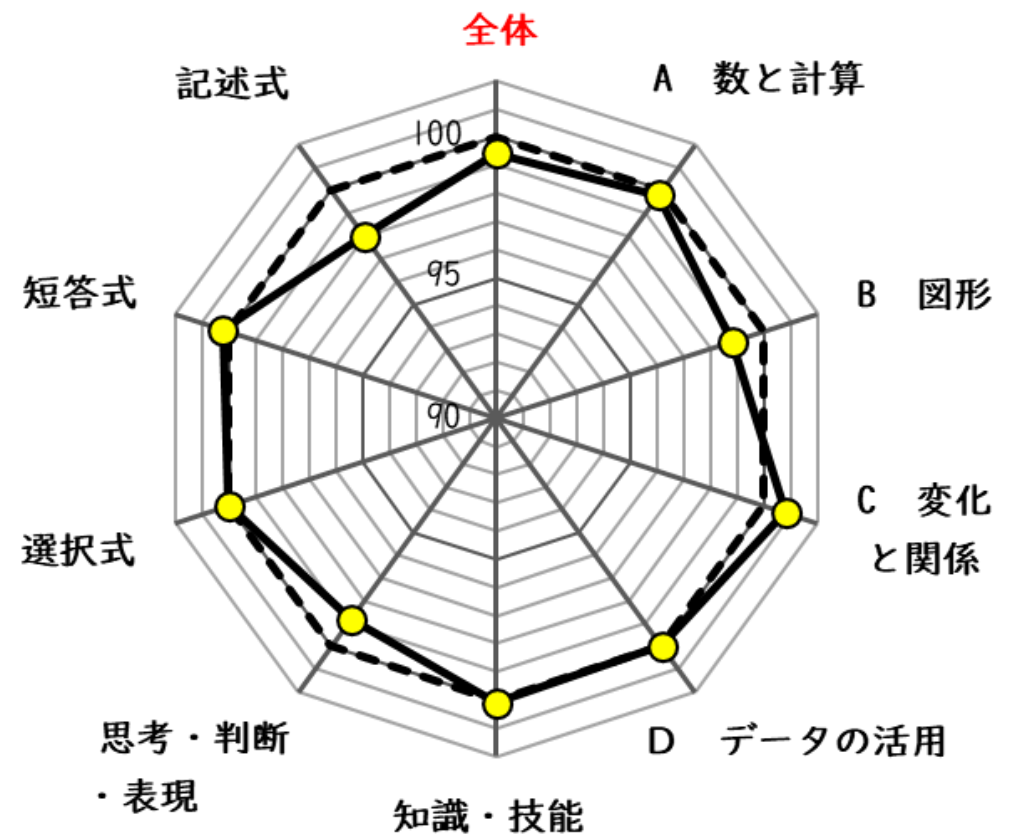
教科に関する調査の本県結果

R6_項目別平均正答率の指数 小学校 ※千葉市含む

小学校・国語



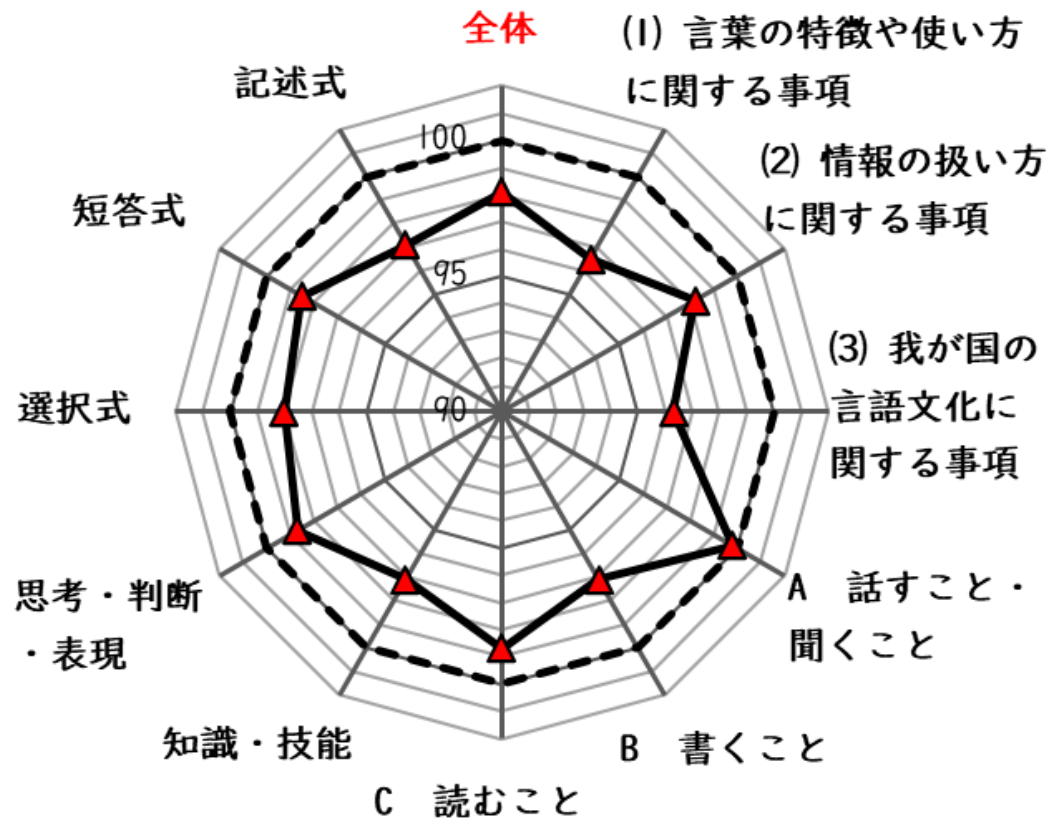
小学校・算数



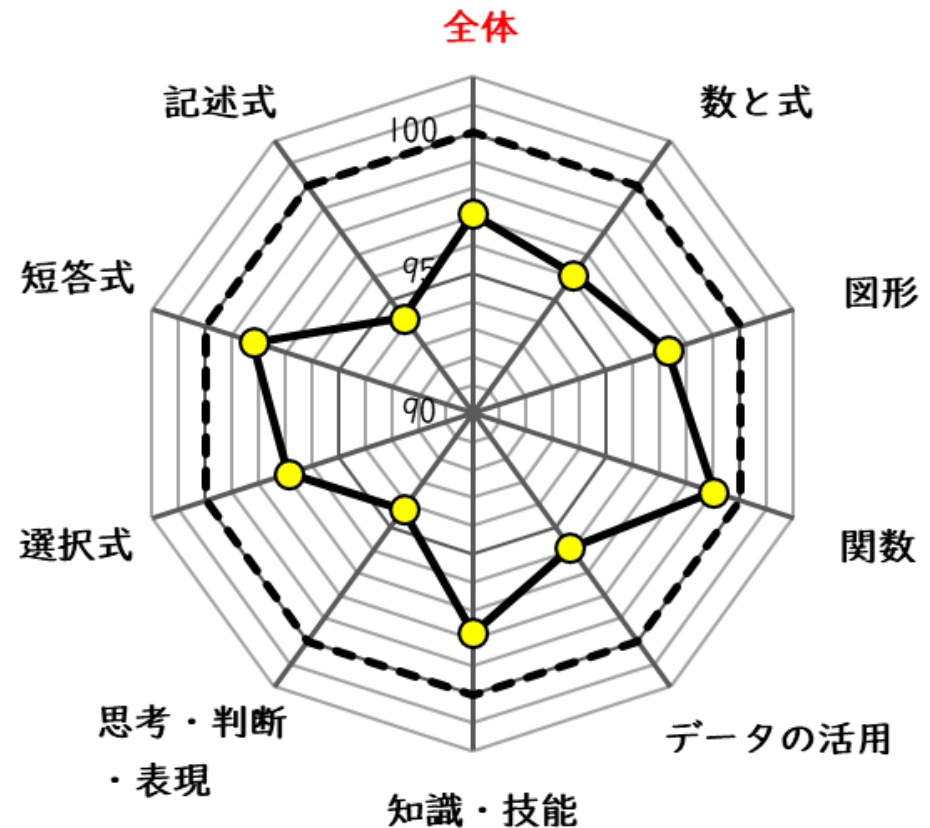
教科に関する調査の本県結果

R6_項目別平均正答率の指数 中学校 ※千葉市含む

中学校・国語

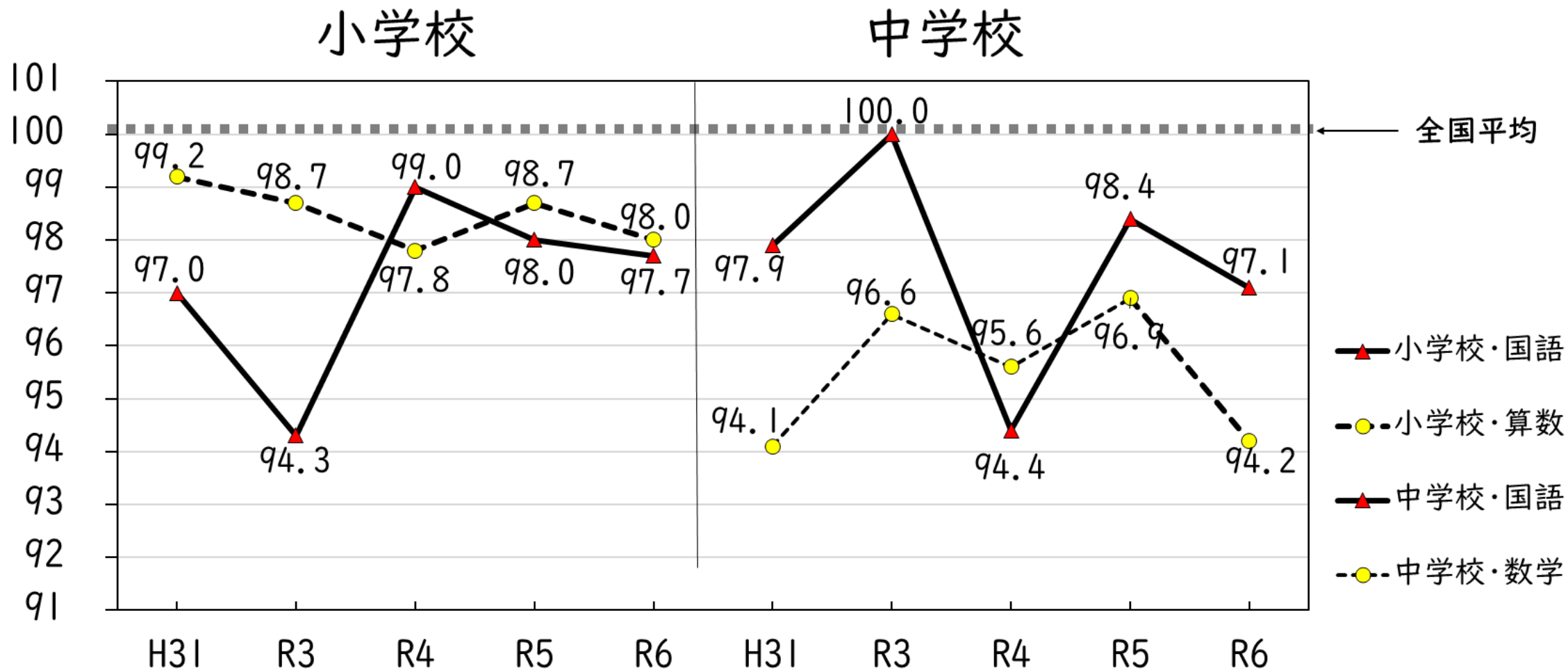


中学校・数学



教科に関する調査の本県結果

「記述式」解答問題に対する教科別平均正答率の指数 経年変化
※千葉市含む



質問調査の本県結果

ICT機器活用の効力感

【児童生徒質問28(小)(中)】 5年生まで〔1、2年生のとき〕の学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、以下のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（※千葉市を含む結果）[新規]

回答選択肢



とても思う



そう思う

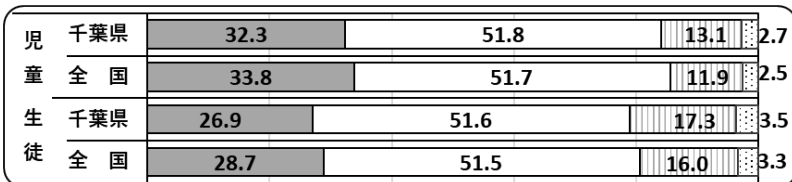


あまりそう思わない

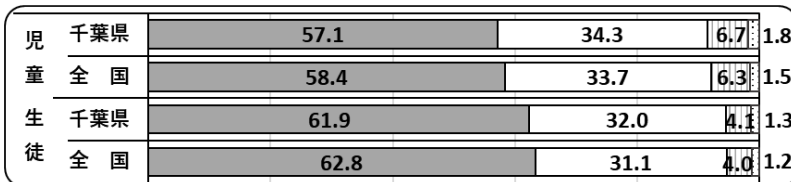


そう思わない

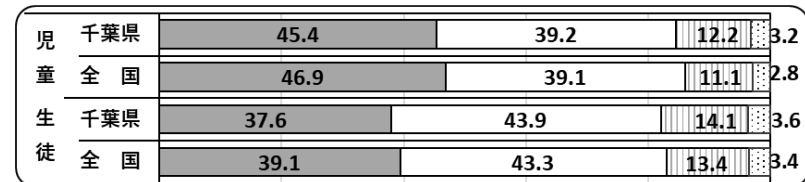
(1) 自分のペースで理解しながら学習を進めることができる



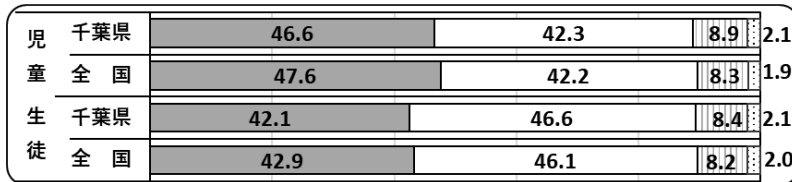
(2) 分からないことがあった時に、すぐ調べることができる



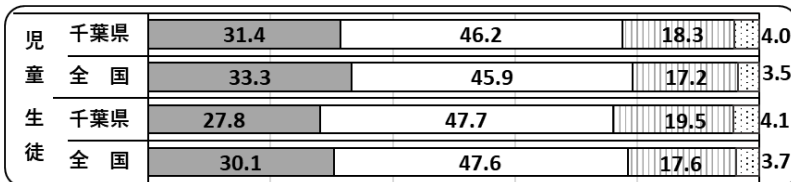
(3) 楽しみながら学習を進めることができる



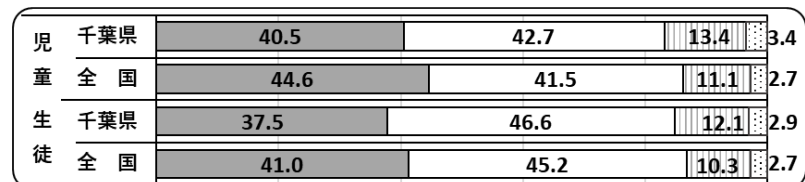
(4) 画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる



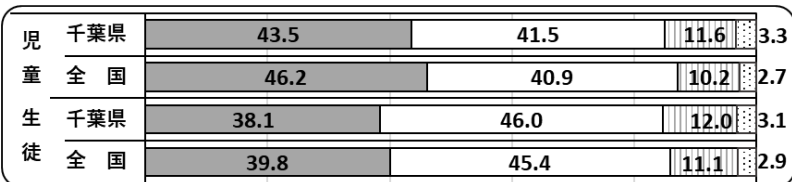
(5) 自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる



(6) 友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる



(7) 友達と協力しながら学習を進めることができる



質問調査の本県結果

ICT機器活用の効力感

【児童生徒質問28(小)(中)】 5年生まで〔1、2年生のとき〕の学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、以下のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（※千葉市を含む結果）[新規]

回答選択肢



とても思う



思う



あまりそう思わない



そう思わない

(1) 自分のペースで理解しながら学習を進めることができる

肯定的回答の割合

児童 本県84.1% (全国85.5%)
生徒 本県78.5% (全国80.2%)

(2) 分からないことがあった時に、すぐ調べることができる

肯定的回答の割合

児童 本県91.4% (全国92.1%)
生徒 本県93.9% (全国93.9%)

(3) 楽しみながら学習を進めることができる

肯定的回答の割合

児童 本県84.6% (全国86.0%)
生徒 本県81.5% (全国82.4%)

(4) 画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる

肯定的回答の割合

児童 本県88.9% (全国89.8%)
生徒 本県88.7% (全国89.0%)

(5) 自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる

肯定的回答の割合

児童 本県77.6% (全国79.2%)
生徒 本県75.5% (全国77.7%)

(6) 友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる

肯定的回答の割合

児童 本県83.2% (全国86.1%)
生徒 本県84.1% (全国86.2%)

(7) 友達と協力しながら学習を進めることができる

肯定的回答の割合

児童 本県85.0% (全国87.1%)
生徒 本県84.1% (全国85.2%)

7つの質問すべてにおいて、本県の回答状況は、
全国と比較して肯定的な回答をした割合が低い。

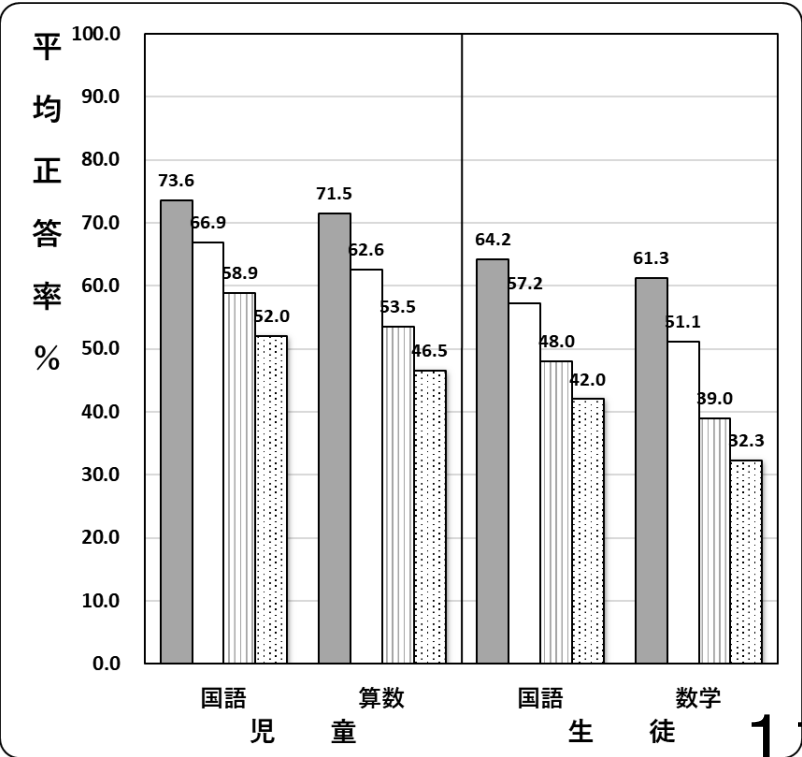
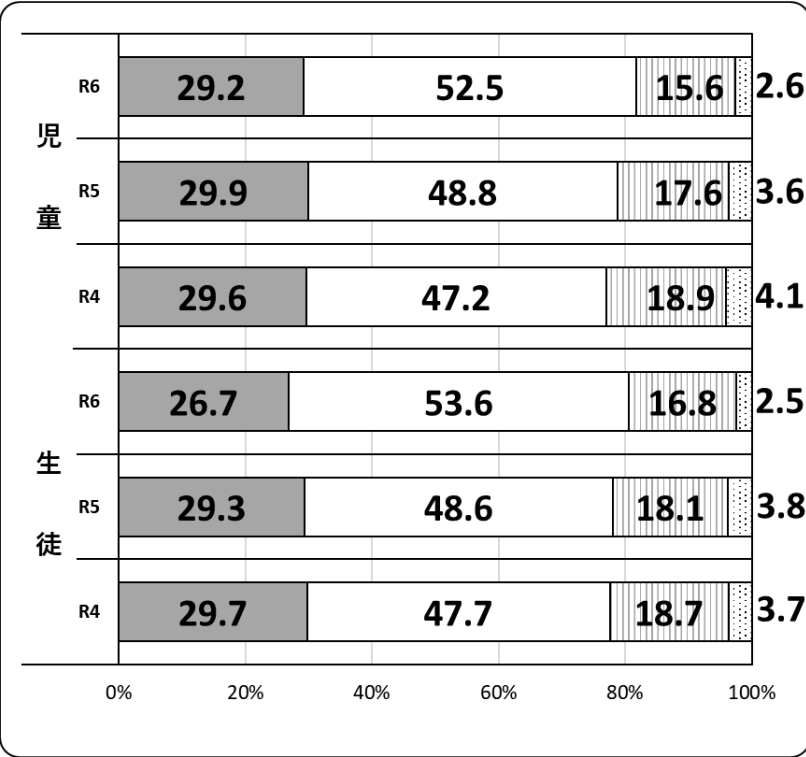
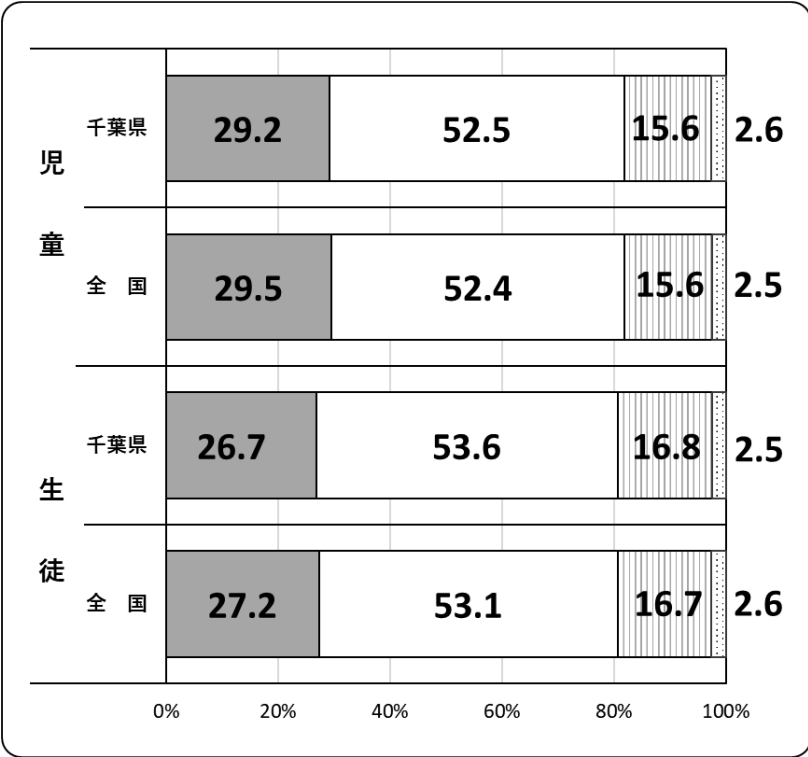
質問調査の本県結果

主体的・対話的で深い学び

【児童生徒質問30(小)(中)】 5年生まで〔1、2年生のとき〕に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか（※千葉市を含む結果）

回答選択肢 当てはまる どちらかといえば、当てはまる どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない

<全国との比較_R6本県> <経年変化_本県> <回答状況と正答率の関連_R6本県>



質問調査の本県結果

主体的・対話的で深い学び

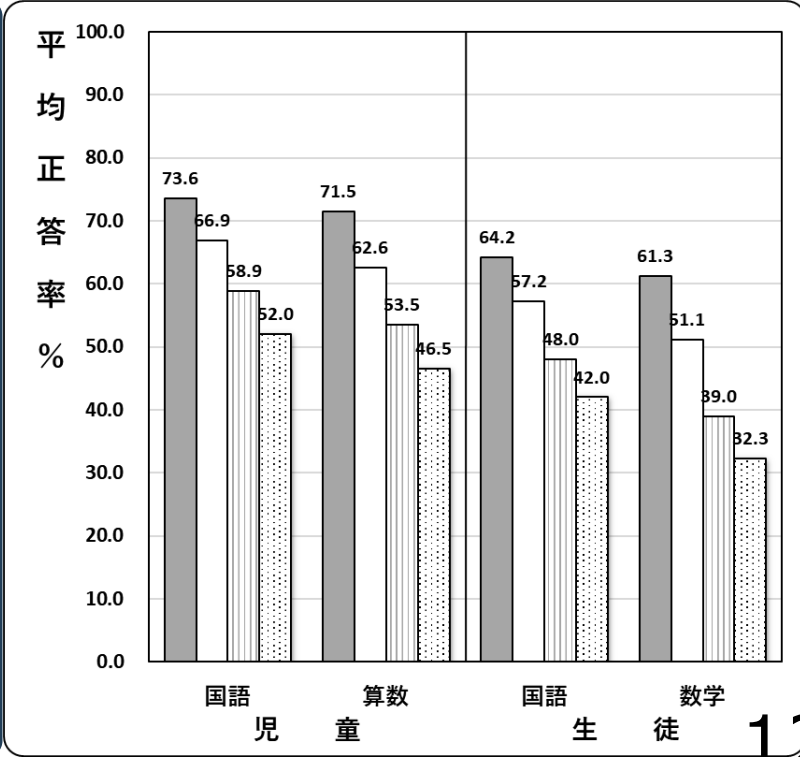
【児童生徒質問30(小)(中)】 5年生まで〔1、2年生のとき〕に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか（※千葉市を含む結果）

回答選択肢  当てはまる  どちらかといえば、当てはまる  どちらかといえば、当てはまらない  当てはまらない

<全国との比較_R6本県> <経年変化_本県> <回答状況と正答率の関連_R6本県>

R6肯定的回答の割合		
児童	本県	81.7%
	全国	81.9%
生徒	本県	80.3%
	全国	80.3%

肯定的回答の割合（本県）		
児童	R4	76.8%
	→ R5	78.7%
	→ R6	81.7%
生徒	R4	77.4%
	→ R5	77.9%
	→ R6	80.3%



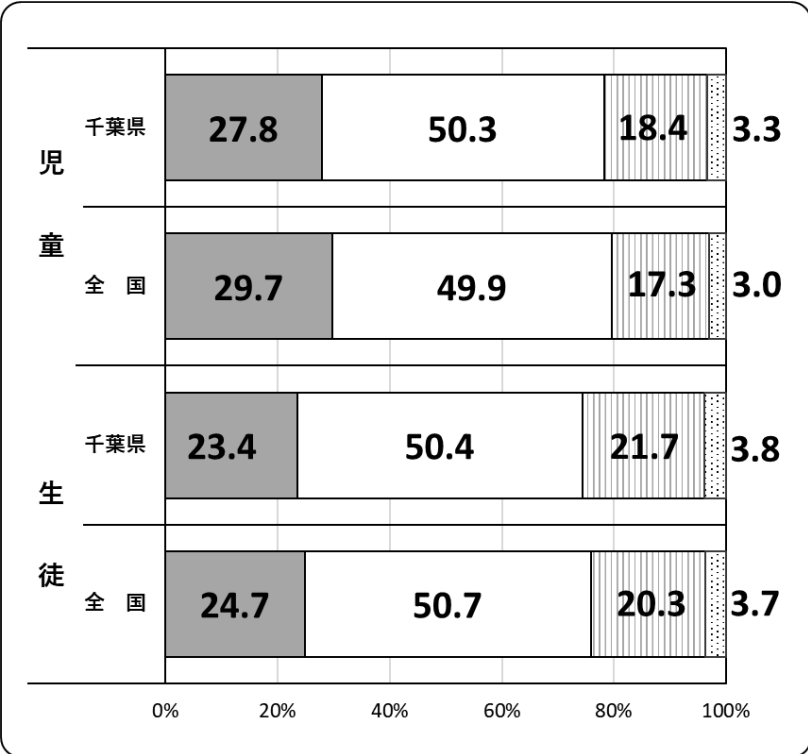
質問調査の本県結果

主体的・対話的で深い学び

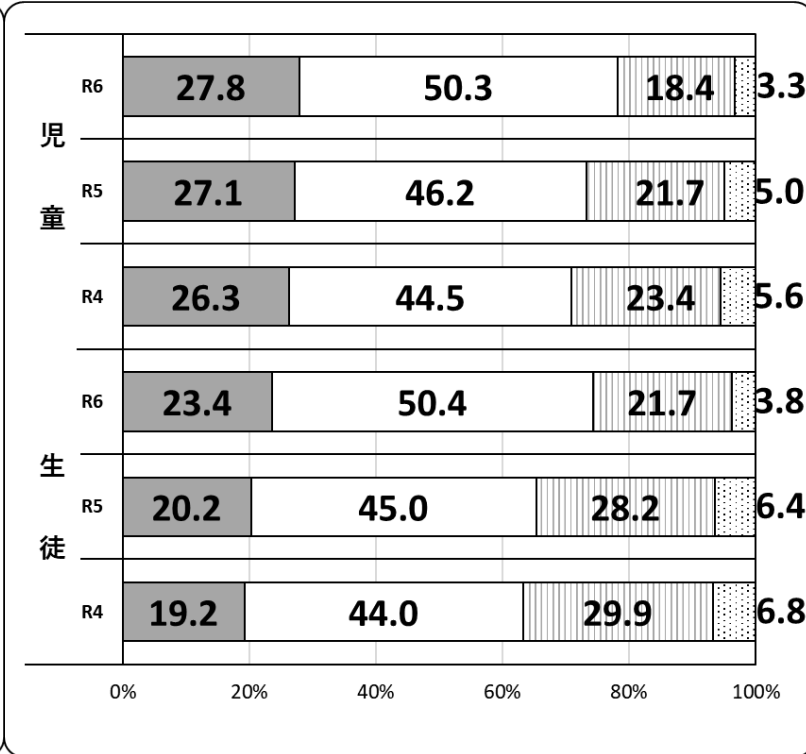
【児童生徒質問31(小)(中)】 5年生まで〔1、2年生のとき〕に受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか（※千葉市を含む結果）

回答選択肢 当てはまる どちらかといえば、当てはまる どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない

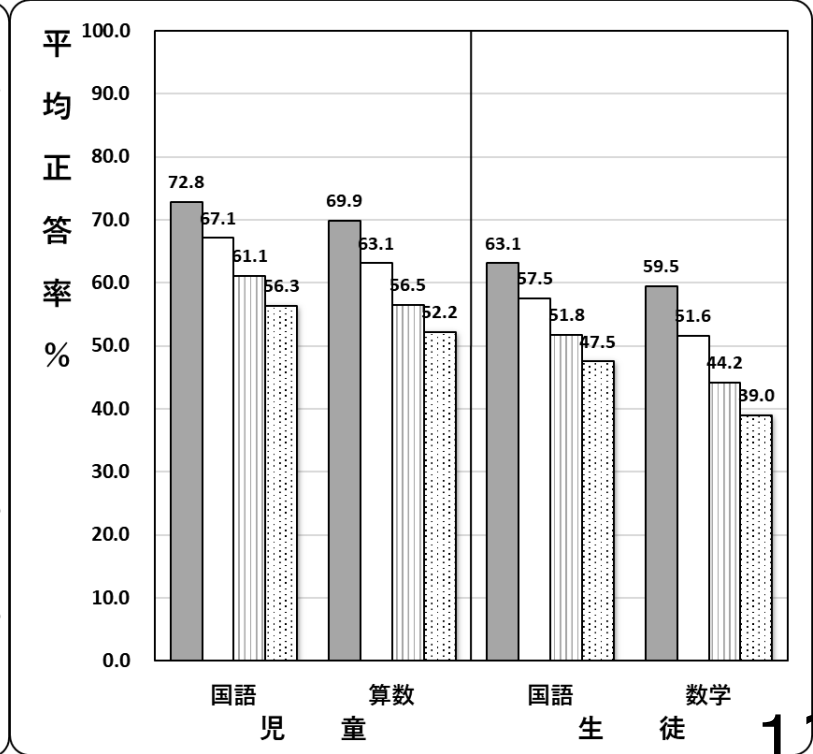
<全国との比較_R6本県>



<経年変化_本県>



<回答状況と正答率の関連_R6本県>



質問調査の本県結果

主体的・対話的で深い学び

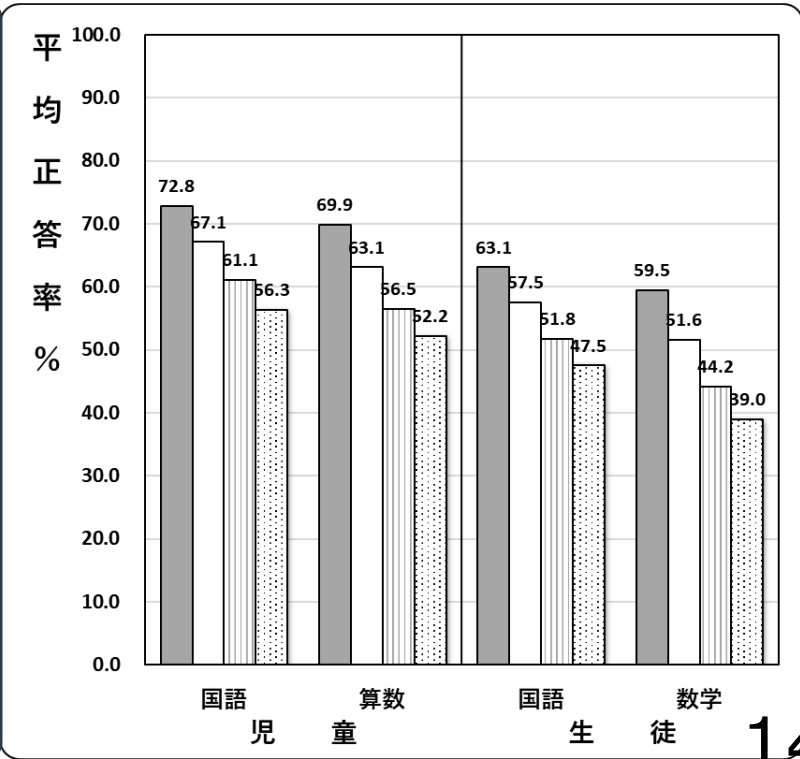
【児童生徒質問31(小)(中)】 5年生まで〔1、2年生のとき〕に受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか（※千葉市を含む結果）

回答選択肢  当てはまる  どちらかといえば、当てはまる  どちらかといえば、当てはまらない  当てはまらない

<全国との比較_R6本県> <経年変化_本県> <回答状況と正答率の関連_R6本県>

R6肯定的回答の割合		
児童	本県	78.1%
	全国	79.6%
生徒	本県	73.8%
	全国	75.4%

肯定的回答の割合（本県）		
児童	R4	70.8%
	→ R5	73.3%
	→ R6	78.1%
生徒	R4	63.2%
	→ R5	65.2%
	→ R6	73.8%



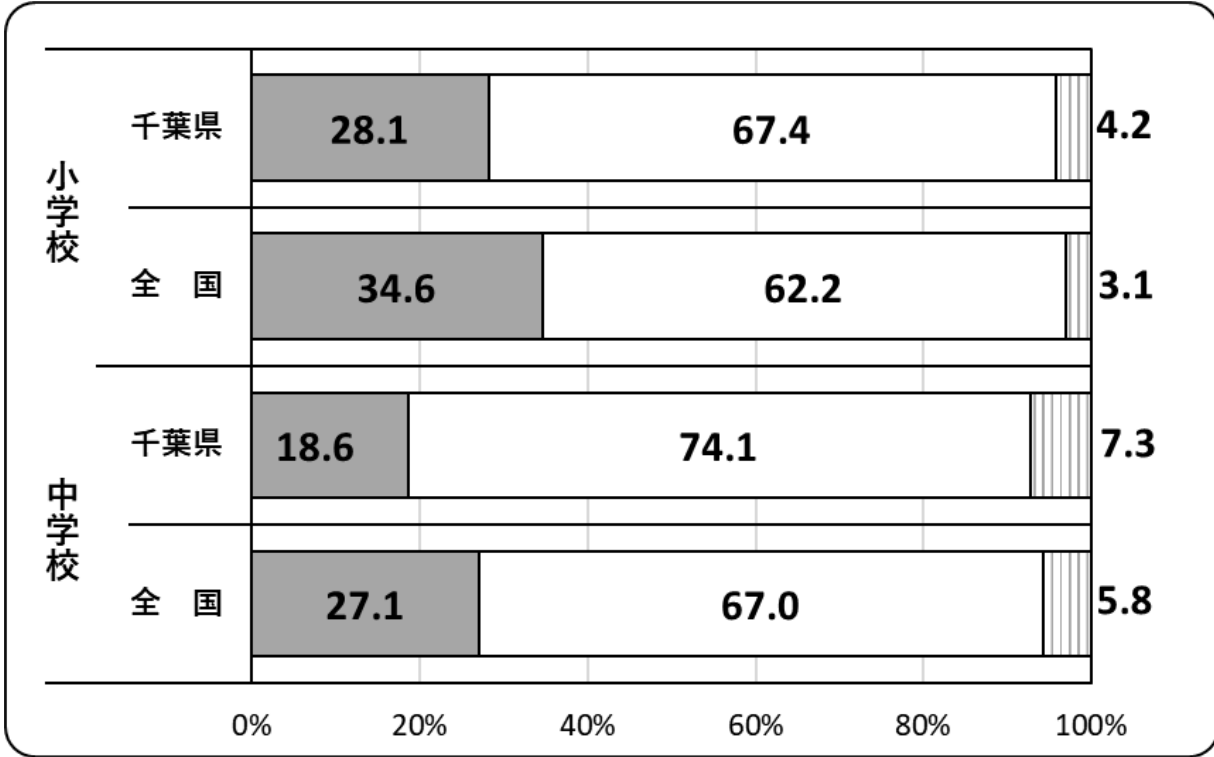
質問調査の本県結果

調査結果の活用

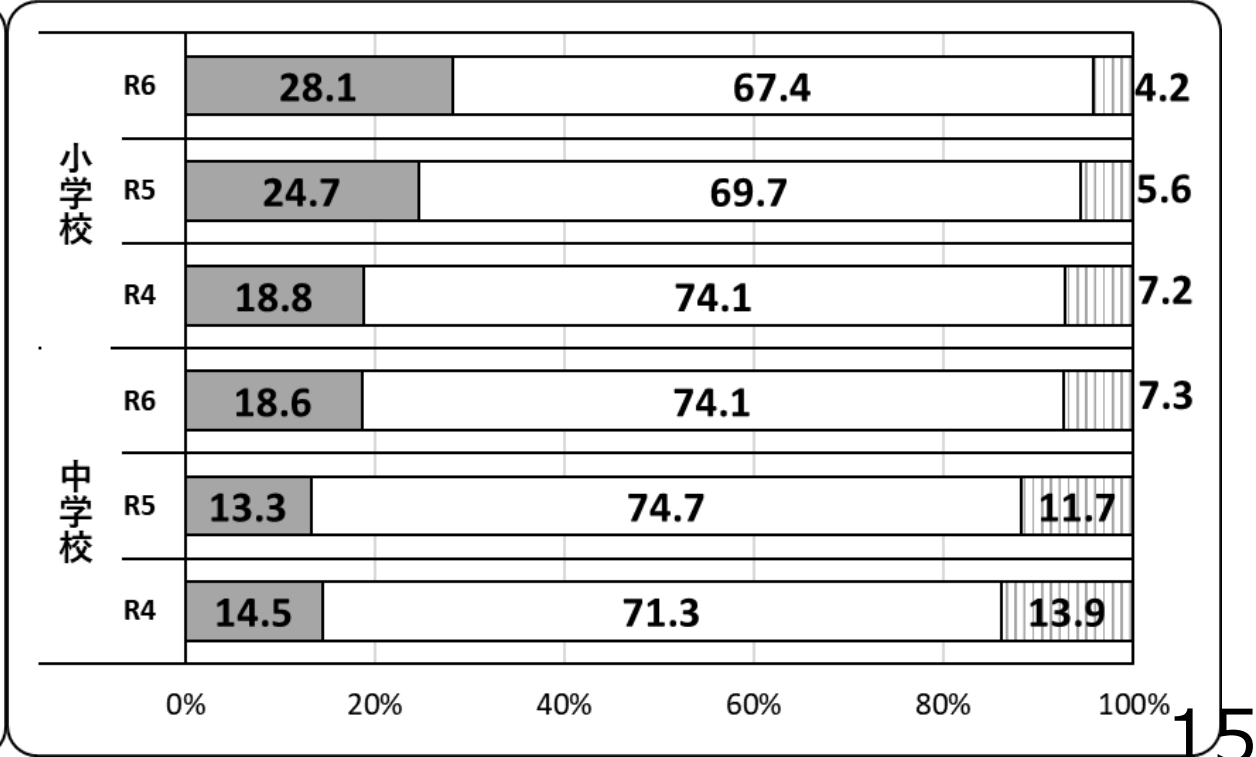
【学校質問74(小)78(中)】 令和5年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか（※千葉市を含む結果）

回答選択肢  よく行った  行った  ほとんど行わなかった

<全国との比較_R6本県>



<経年変化_本県>



質問調査の本県結果

調査結果の活用

【学校質問74(小)78(中)】令和5年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか（※千葉市を含む結果）

回答選択肢  よく行った  行った  ほとんど行わなかった

<全国との比較_R6本県>

R6肯定的回答の割合

小学校	本県	95.5%
	全国	96.8%
中学校	本県	92.7%
	全国	94.1%

<経年変化_本県>

肯定的回答の割合（本県）

小学校	R4	92.9%
	→ R5	94.4%
	→ R6	95.5%
中学校	R4	85.8%
	→ R5	89.0%
	→ R6	92.7%

全国学力・学習状況調査の活用に係る動画

令和6年度の調査概要と 本県の結果について



千葉県総合教育センター